



開幕直前! がんばれ、チームいばらき

アーチェリー 【会場地:つくば市】 10/4(金)~6(日)

一本集中!!

かみやま かいと
上山 魁さん 少年男子



国体のアーチェリー競技は、70m先の的を狙い、72射を射抜く。中心は10点で、満点720点で競い合う。集中力はもちろんのこと、弓を安定させるための体力も重要な競技だ。小さな頃から、ひとつのことに夢中になる性格だったという上山さんは、高校からアーチェリーを始めたが、目標を決めて、コツコツと努力してきた。また、体の軸を修正するには、第三者の目が必要で、コーチや仲間のアドバイスを真摯に受け止めるようになってきたという。その集中力と素直さで実力をつけ、春の全国高校選抜大会では、ベスト8入りした。「ただひたすら自分との向き合うアーチェリー競技は、僕に合っていました。」と笑顔で話してくれた。勘が鈍らないように、毎日矢を射抜くそうだが、勉強も大切にして、勉強の時間を確保しつつ、時間を決めて練習に集中するという。まさに文武両道だ。国体では、一本集中で団体優勝を目指す。

レスリング 【会場地:水戸市】 9/28(土)~10/1(火)

為せば成る 為さねば成らぬ何事も

しゅつとう かい
出頭 海さん 少年男子



中学校で全国1位に輝き、今年の全国高校選抜大会(125kg級)で優勝した出頭さんは、茨城国体で敵なしと言われている。重量級にもかかわらず、足が速く、足腰が強い。タイヤ押しなど地道な練習を続けたことで、下半身が安定し、ディフェンスやタックルが強くなったという。「レスリングを小4から始めたが、ケガや病気が続き、やめたくなる時期もあった。でも、技が決まり勝った時の喜びが勝るからこそ続けることができた」と話す。強化合宿を重ね、さらなる下半身の強化と得意技であるグラウンド(寝技)のローリングを磨く。「茨城国体では油断をせず、優勝を目指します。」と自信をのぞかせた。

